

海軍公報 第四號

昭和二年一月六日(木)
海軍大臣官



○通牒

昭和二年一月四日

海軍大學校

部内各部御中

印刷物賞費頒與ノ件

大正十五年十二月二十三日ノ海軍公報ニ掲載通知致候
本件左記ノ通御了知相成度
右通知ス

記

- 一、戦争ノ原則ニノ要望部數ハ十二月三十日迄ノ申
込書到着ヲ以テ頒與豫定部數ニ違セリ
- 二、前號ノ分ニ對シテハ申込部數ヲ配本ス
- 三、十二月三十一日以後一月四日迄ニ申込書到着ノ分
ニ對シテハ特ニ本校保存用ノモノヲ各部毎ニ要望
數ノ半數丈頒與スルニ付各部ニ於テ適宜分配セラ
レタシ
- 四、一月五日以後到着ノ申込ニハ應セズ

○辭令

小林鐵太郎
歐米諸國ニ於ケル海軍諸工場ノ勞働統制並從業員ノ
福利増進ニ關スル施設情況ノ調査囑託ヲ解ク

(各通)

製鐵所技師 松原 正良
同 吉川 平喜
同 永松 秀夫
製鐵所技手 高橋 説次郎
造船兵監督事務囑託ヲ解ク(以上 海軍省)

大喪儀海軍事務委員長ヲ命ス

海軍中將 小林 躋造
海軍大佐 寺島 健
同 津田 静枝
同 吉田 善吾
同 羽仁 六郎
海軍中佐 武富 邦茂
同 古田中 博
同 杉山 六藏
海軍少佐 戸塚 道太郎

(各通)

海軍公報 第四號 昭和二年一月六日

○ 雜 款

○總代

本月六日預宮移御後一日祭ノ儀被爲行候節、奏任官總代トシテ參列スヘキ旨左記諸官へ通達セラレタリ

勅任官總代 海軍軍醫中將 雨宮量七郎
奏任官總代 海軍大佐 東林岩次郎

○旗艦變更

第一遣外艦隊司令官ハ本月四日旗艦ヲ安宅ヨリ利根ニ變更セリ

○司令驅逐艦變更

第十六驅逐隊司令ハ本月一日司令驅逐艦ヲ第十六號驅逐艦ヨリ第十二號驅逐艦ニ變更セリ

第二十二驅逐隊司令ハ本月一日司令驅逐艦ヲ櫻ヨリ桐ニ變更セリ

○軍艦春日行動豫定

地 名 着 發
横 須 賀 一月十九日
大 阪 一月二十日
德 山 一月二十三日
一月二十四日

海軍少佐 田結 穰
同 遠藤 喜一
海軍軍醫少佐 保利 信明
海軍主計少佐 乾 利隆
大喪儀海軍事務委員ヲ命ス
海軍屬 池田 素千代
同 小澤 義隆
同 宮下 仙三
(各通)

大喪儀海軍事務委員附ヲ命ス(以上各同)

海軍經理學校ニ於ケル倫理教授ヲ解ク 澄田 勘作
學習院教授 紀平 正美

海軍經理學校ニ於ケル倫理教授ヲ解ク 澄田 勘作

吳海軍建築部土木工事業務囑託ヲ解ク(以上各同)

文部省督學官 小尾 範治
海軍經理學校ニ於ケル倫理教授ヲ囑託ス

但報酬月額五拾圓ヲ贈與ス 中川 鐵彌
海軍經理學校ニ於ケル建築學教授囑託

自今報酬ヲ贈與セシ(以上各同) 勳七等 渡由 徳次

海軍大學校事務取扱ヲ囑託ス
但報酬月額七拾圓ヲ給シ部内限制任官ヲ以テ待遇セラル(以上各同海軍大學校)

別府 二十五日 二十六日
横須賀 二十八日

○練習艦隊(八雲、出雲)行動豫定變更(大正十五年八月七日)
練習艦隊ハ「バタビヤ」及「マニラ」ノ碇泊ヲ各一日
短縮シ本月十七日午前十時横須賀入港ノコトニ豫定ヲ
變更セリ

○第十二號、第十八號驅逐艦行動豫定

(元年十二月二十七日)
(本欄参照)

地名 着 發
吳 順 元年十二月三十日 元年十二月二十八日

○郵便物發送先

軍艦春日宛

一月十八日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀
同 二十一日迄ニ 同 大阪築港郵便局氣付
同 二十三日迄ニ 同 徳山
同 二十五日迄ニ 同 別府
其ノ後ハ 横須賀

軍艦古鷹宛

自今

横須賀

軍艦五十鈴宛 横須賀
自今

第十二號、第十八號驅逐艦宛(元年十二月二十七日)
自今 旅 順

特務艦室戸宛

一月十二日迄ニ到達見込ノモノハ 吳
同 十五日迄ニ 同 佐世保
同 二十日迄ニ 同 西戸崎
同 二十六日迄ニ 同 横須賀
同 三十一日迄ニ 同 徳山
其ノ後ハ 吳

○從來東宮武官宛配付ノ圖書及書類等ハ當分ノ間引續
キ赤坂離宮侍從武官宛配付セラレタシ
(侍從武官)

○在外武官宿所

支那在勤帝國公使館附武官輔佐官海軍少佐中原三郎ハ
宿所ヲ左記ニ定メタリ

北京東城丁香胡同三號

日本公使館附海軍武官官舎

○外國武官退任

智利公使館附武官海軍中佐「ジョージ、フェルナンデス、フェルナンデス」ハ昭和元年十二月二十七日退任歸國セリ

○艦船所在

△印ハハハハハハ
指定ヲ要セス

○二月六日午前十時調

【横須賀】手早△、筑摩△、榛名△、磐手、口長門△、

北上、鳳翔、加吉、古鷹、滿州、

日進△、口金剛、阿蘇、春日、五十鈴、

山城

△野風、沼風、波風、驅一、△太刀風、

羽風、帆風、秋風、△榊△、松△、杉△、柏△、

△梅△、楠△、桂△、楓△、△灘風、沙風、夕風、

島風、△驅三△、驅七、驅五△、驅九、

三月月、白露

波一、波二、波九、波一〇、△呂二二、

△呂一一、△呂一三、△呂二〇、△呂二一、

△呂二二、△伊二、△伊一、△呂五七、△呂五九、

△呂五八、△呂五五、△呂五四、△呂五六、

伊三

△掃一、△掃二、△掃三、△掃四、△神風、初霜、

夕立、夕暮、如月、櫻

武藏、鳴戸、富士、尻矢、松江、神威、

洲崎、高崎、青島

(加賀)、(伊五八)

【石川島】(驅三〇)

【浦賀】(驅二八)

【大湊】△峯風、矢風、澤風、沖風

大泊

【吳】明石、千歳、淀、球磨、日向△、勝力△、

伊勢、扶桑、△鬼怒、神通、阿武隈、

那珂、△長鯨、天龍、韓崎、赤城△、

矢矧、木曾

△驅四、△驅二、△驅八、△驅六、△時津風、

磯風、濱風、天津風、△薄、藤、萩、

葛

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

△呂五二、△呂二六、△呂二七、△呂二八、

△伊五二、伊五一、△呂一七、△呂一九、

△呂一八、△呂一六、△呂一四、△呂一五、

△呂五一△、△呂五三△

△水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波

野間、隱戸、野島、劍埼、朝日△、間宮、

攝津、膠州、大和、室戸

(伊五三)、(伊五五)

【神戶】(衣笠)

(△呂三一)、(伊二二)、(△呂六六)、(伊二二)

【舞鶴】吾妻、多摩

△桑、椿、櫻、楨

【佐世保】最上、常磐、對馬、△龍田、△夕張、

迅鯨、比叡、川内、△山良、若宮、陸奥△、

霧島、駒橋、名取、長良、淺間

区桐、櫻、橘、樟、区樅、竹、梨、榎、
 驅二九、区蓼、蓬、蓮、区菱、菫、藤、
 葦、区梅、榆、柿、栗、区驅一一、
 驅一七、驅二三、驅一五、区驅一九、
 驅三三、驅二五、驅三一、区驅二七、
 区檜、檜、桃、柳
 呂一、呂二、区呂六三、呂六四、呂六八、
 区呂六一、呂六二、呂六〇、区呂二四、
 呂三三、呂二五、区呂四、呂三、呂五、
 区呂三三、呂三〇、呂二九、区呂六七、
 呂六五
 区朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風、
 敷島、佐多、能登呂、鶴見、知床、
 襟裳
 (伊五四)、(驅三二)
 【長崎】(青葉)
 【馬公】大井、宇治
 谷風、江風、菊
 【高雄】区葵
 【鎮海】区山風、海風、榎、檜
 【旅順】区驅一二、驅一六、驅一〇、驅一八
 【上海】区利根、勢多、安宅
 【南京】浦風
 【漢口】嵯峨、鳥羽
 【長沙】比良
 【宜昌】伏見
 【重慶】保津
 【マニラ】区八雲、出雲
 【航海中】
 石廊 (十二月三十日「ホノルル」發—徳山へ)
 早鞆 (十二月三十日横須賀發—「サンビドロ」へ)
 岡田 (四日漢口發—宜昌へ)
 堅田 (四日九江發—蕪湖へ)
 平戸 (五日南京發—吳へ)
 驅三一 (五日佐世保發—大阪へ)

(部内限ナシ)

海軍公報 第五號

昭和二年一月七日(金)
海軍大臣官房

○辭令

故官役人夫山田金藏戰役ノ功ニ依リ特ニ金九拾圓ヲ
賜フ(七月海軍省) 山田 スヽ

○雜款

○特務艦神威行動豫定

地名	着	發
横須賀	一月十七日	一月十日
マニラ	二月二十四日	二月十一日
タラカン	二月三日	二月二十六日
徳山	二月六日	二月五日
大阪	二月九日	二月八日
横須賀		

○特務艦襟裳行動豫定

地名	着	發
佐世保		一月十一日

○特務艦洲崎行動豫定

地名	着	發
横須賀	一月二十日	一月十七日
徳山	二月二十四日	二月十一日
旅順	二月一日	二月二十九日
徳山	二月四日	二月二日
横須賀	二月十一日	二月八日
徳山	二月十四日	二月十二日
横須賀		

○郵便物發送先

軍艦平戸宛
自今 吳

タラカン 一月二十一日 二十二日
マニラ 二月十六日 二十八日
徳山 二月四日 六月六日
佐世保 六月六日 二月六日
狀況ニ依リ「マニラ」寄港ヲ取止ムルコトアルヘシ

海軍公報 第五號 昭和二年一月七日

七

1264



<p>特務艦神威宛 一月九日 日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀 二月四日 日迄ニ 同 徳山 同 七日 日迄ニ 同 大坂 其ノ後ハ 横須賀</p>		<p>特務艦襟裳宛 一月十日 日迄ニ到達見込ノモノハ 佐世保 二月五日 日迄ニ 同 徳山 其ノ後ハ 佐世保</p>		<p>特務艦洲崎宛 一月十六日 日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀 二月一日 日迄ニ 同 徳山 其ノ後ハ 横須賀郵便局留置</p>		<p>○亞國練習艦「プレジデント、サルミエント」號行動豫定變更 (大正十五年十一月十九日) (本欄参照) 一月七日 (午後四時) 横濱出港 同 九日 (午前十時) 神戸入港 同 十一日 (午前二時) 同 出港 同 十二日 (午前十時) 吳入港 同 十四日 (正午) 同 出港</p>	
<p>○出發 海軍大佐 市川大治郎 一月三日門司發 同 貝沼門次郎 一月十八日東京發 同 同 二月二十日神戸發 乘船 伏見丸 海軍中佐 鈴木嘉助 一月十七日東京發 同 同 二月二十二日門司發 海軍機關 御所 靜 一月二十二日門司發 少佐</p>		<p>○國際聯盟新嘉坡保健部東局傳染病週報 (自大正十五年十二月十二日) (至同 十八日) ベスト コレラ 痘 瘡 患者 死者 鼠有菌 患者 死者 患者 死者</p>		<p>ポートルイズ 八 七 ア デ ン セントラニス 一 孟 買 カルカッタ 五 一 ネガバタム 九</p>			

○艦船所在

指定ヲ要セス

○一月七日午前十時調

【横須賀】

千早、筑摩、榎名、磐手、口長門、北上、鳳翔、ト加古、古鷹、滿州、日進、口金剛、阿蘇、春日、五十鈴、山城

野風、沼風、波風、驅一、口太刀風、

羽風、帆風、秋風、口榊、松、杉、柏、

梅、楠、桂、楓、口灘風、沙風、夕風、

島風、口驅三、驅七、驅五、驅九、

三日月、白露

波一、波二、波九、波一〇、口呂二、

呂一、呂三、口呂三〇、呂二一、

呂三二、口伊二、口呂五七、呂五九、

呂五八、口呂五五、呂五四、呂五六、

伊三

口掃一、掃二、掃三、掃四、口神風、初霜、

夕立、夕暮、如月、響、

武藏、鳴戸、富士、尻矢、松江、神威、

洲崎、高崎、青島

(加賀)、(伊五八)

【石川島】各驅三〇

【浦賀】(驅二八)

【大湊】口峯風、矢風、澤風、沖風

大泊

【吳】

明石、千歲、淀、球磨、日向、勝力、伊勢、扶桑、ト鬼怒、神通、阿武隈、那珂、ト長鯨、天龍、韓崎、赤城、

矢矧、木曾

口驅四、驅二、驅八、驅六、口時津風、磯風、濱風、天津風、口薄、藤、萩、

葛

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂五二、口呂二六、呂二七、呂二八、

口伊五二、伊五一、口呂一七、呂一九、

呂一八、口呂一六、呂一四、呂一五、

口呂五一、呂五三

口水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波、

野間、隱戸、野島、劍崎、朝日、間宮、

攝津、膠州、大和、室戸

(伊五三)、(伊五五)

【大阪】驅三一

【神戸】(衣笠)

(呂三一)、(伊二一)、(呂六六)、(伊二二)

【舞鶴】吾妻、多摩

口桑、椿、樺、榎

【佐世保】最上、常磐、對馬、ト龍田、ト夕張、

込鯨、比叡、川内、ト由良、若宮、陸奥、

霧島、駒橋、名取、長良、淺間
 区桐、櫻、橘、樺、区樅、竹、梨、榎、
 驅二九、区蓼、蓬、蓮、区菱、重、炭、
 葦、区梅、榆、柿、栗、区驅一一、
 驅一七、驅一三、驅一五、区驅一九、
 驅二三、驅二五、驅二一、区驅二七、
 区枡、榎、桃、柳
 呂一、呂二、区呂六三、呂六四、呂六八、
 区呂六一、呂六二、呂六〇、区呂二四、
 呂二三、呂二五、区呂四、呂三、呂五、
 区呂三二、呂三〇、呂二九、区呂六七、
 呂六五
 区朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風、
 敷島、佐多、能登呂、鶴見、知床、
 襟裳
 (伊五四)、(驅三二)
 【長崎】(青葉)
 【馬公】大井、宇治
 区葵、谷風、江風、菊
 【鎮海】区山風、海風、榎、楢
 【旅順】区驅一二、驅一六、驅一〇、驅一八
 【上海】区利根、勢多、安宅
 【南京】浦風
 【燕湖】堅田
 【漢口】嵯峨、鳥羽

【長沙】比良
 【宜昌】伏見
 【重慶】保津
 【マニラ】入雲、出雲
 【航海中】
 石廊 (十二月三十日「ホノルル」發―徳山へ)
 早鞆 (十二月三十日横須賀發―「サンビドロ」へ)
 隅田 (四日漢口發―宜昌へ)
 平戸 (五日南京發―吳へ)

(部内限ナシ)

海軍公報 第六號

昭和二年一月八日(土)
海軍大臣官廳

○通牒

經豫第一號

今般改元ニ付會計年度等ノ稱呼ニ關シ別紙ノ通大藏次官ヨリ海軍次官へ通牒有之候
右通知ス

昭和二年二月六日

海軍省經理局長

(別紙)

藏計第五號

昭和元年十二月二十七日

大藏次官 田 昌

海軍次官 大角岑生殿

今般改元ノ儀被仰出候ニ付テハ今後豫算決算其ノ他會計事務ノ處理方ニ關シテハ本會計年度即大正十五年四月一日ヨリ昭和二年三月三十一日ニ至ル年度ヲ指ス場合ニハ「大正十五年」ト稱スヘキモノナルモ便宜

上左記ノ區分ニ依リ單ニ之ヲ「昭和元年度」ト稱シ得ルコトニ省議決定(會計規則第六十二條ニ規定スル計算證明書類ハ之ヲ除ク)ノ上會計檢査院及日本銀行ニ夫々通牒致置候條右ニ依リ御取扱相成度依命此段及通牒候也

追而明治四十三年十一月八日附往第一二〇一二號ヲ以テ「任拂命令等訂正ノ場合裏面記載方」ノ儀ニ付及御通牒置候次第有之候處此ノ際左記第三號ノ小切手ノ歳出金支拂通知書ノ發行日等ニ關シ「大正十五年」ト記載シテアルモノヲ「昭和元年」ト訂正スルニ止マルモノハ特ニ之カ記載捺印ヲ要セサル儀ト御承知相成度此段申添候也

記

一、歳入歳出ノ豫算決算書及之カ附屬書類、徴收簿、支出簿、繰越計算書等ノ如キ一會計年度ニ亘リ又ハ一會計年度間ノ實績ヲ表記スル所定ノ帳簿、計算書及報告書ノ類ハ必ス「大正十五年」ト記載スルコト

海軍公報 第六號 昭和二年一月八日

一三

1269

二、歳入又ハ歳出ノ徴收又ハ支出ノ報告書及各種月計
 突合表等ノ如キ毎月又ハ一會計年度間ニ於テ數期
 ニ分テ調製スル所定ノ帳簿計算書、報告書ノ類
 ハ便宜「昭和元年度」ト稱スルモ妨ナキコト尙之
 カ期間ヲ表ハス場合「本年十二月分」ニ付テハ
 「大正十五年十二月分」トスルコト
 昭和元年度

三、支拂豫算書、納入ノ告知書、現金領收證書等ノ如
 キ前二號以外ノ計算書、報告書ノ類ハ第二號同様
 便宜「昭和元年度」ト稱スルモ妨ナキコト尤モ既
 ニ「大正十五年度」ト印刷セルモノニ付テハ一々
 之ヲ改訂修正ヲ爲スカ如キハ徒ニ繁雜ヲ來スノ虞
 アルヲ以テ當分ノ内其ノ儘使用シ差支ナキコト

○辭令

判事 佐々木良一

海軍經理學校ニ於ケル民事訴訟法教授ヲ囑託ス
 但報酬月額參拾圓ヲ贈與ス（海軍省）

大喪儀海軍事務委員

（各通）

同

海軍中佐 武富 邦茂

海軍少佐 戸塚 道太郎

幹事ヲ命ス（大喪儀海軍事務委員長）

○雜款

○郵便物發送先

軍艦滿州宛

一月十二日迄ニ到達見込ノモノハ

同 二十八日迄ニ同

同 二月十三日迄ニ同

同 三月三日迄ニ同

其ノ後ハ

横須賀 古屋 馬公 基隆 横須賀

○艦船所在

▲印ハハハセシノ
指定ヲ要セス

○一月八日午前十時調

〔横須賀〕

千早▲、筑摩▲、榛名▲、磐手、口長門▲、北上、鳳翔、ト加古、古鷹、滿州、日進▲、口金剛、阿蘇、春日、五十鈴、山城

区野風、沼風、波風、驅一、口太刀風、

羽風、帆風、秋風、区神▲、松、杉、柏、

区梅、楠、桂、楓、区灘風、汐風、夕風、

島風、区驅三▲、驅七、驅五▲、驅九、

三日月、白鷺

波一、波二、波九、波一〇、区呂二、

呂一、呂三、区呂三〇、呂二一、

呂三三、区伊二、区呂五七、呂五九、

呂五八、区呂五五、呂五四、呂五六、

伊三

区掃一、掃二、掃三、掃四、区神風、初霜、

夕立、夕暮、如月、響

武藏、鳴戸、富士、尻矢、松江、神威、

洲崎、高崎、青島

(加賀)、(伊五八)

〔石川島〕(驅三〇)

〔浦賀〕(驅二八)

〔大湊〕区峯風、矢風、澤風、沖風

大泊

〔吳〕

明石、千歲、淀、球磨、日向▲、勝力▲、

伊勢、扶桑、ト鬼怒、神通、阿武隈、

那珂、ト長鯨、天龍、韓崎、赤城▲、

矢矧、木曾

区驅四、驅二、驅八、驅六、区時津風、

磯風、濱風、天津風、区薄、藤、萩、

葛

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂五二、区呂二六、呂三七、呂二八、

区伊五二、伊五一、区呂一七、呂一九、

呂一八、区呂一六、呂一四、呂一五、

区呂五一▲、呂五三▲

区水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波、

野間、隱戸、野島、劍崎、朝日▲、間宮、

攝津、膠州、大和、室戸

(伊五三)、(伊五五)

〔大阪〕驅三一

〔神戸〕(衣笠)

(呂三一)、(伊二二)、(呂六六)、(伊二二)

〔舞鶴〕吾妻、多摩

区桑、椿、櫻、榎

〔佐世保〕最上、常磐、對馬、ト龍田、ト夕張、

込鯨、比叡、川内、ト由良、若宮、陸奥▲、

霧島、駒橋、名取、長良、淺間
 区桐、櫻、橘、樺、区樅、竹、梨、榧、
 驅二九、区蓼、蓬、蓮、区菱、菫、蕨、
 萩、区榎、榆、柿、栗、区驅一一、
 驅一七、驅一三、驅一五、区驅一九、
 驅二三、驅二五、驅二二、区驅二七、
 区檜、榿、桃、柳
 呂一、呂二、区呂六三、呂六四、呂六八、
 区呂六一、呂六二、呂六〇、区呂二四、
 呂二三、呂二五、区呂四、呂三、呂五、
 区呂三二、呂三〇、呂二九、区呂六七、
 呂六五
 区朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風、
 敷島、佐多、能登呂、鶴見、知床、
 松裳
 (伊五四)、(驅三二)
 (長崎)(青葉)
 馬公 大井、宇治
 区葵、谷風、江風、菊
 【鎮海】区山風、区海風、榎、榎
 【旅順】区驅一二、驅一六、驅一〇、驅一八
 上海 区利根、勢多、安宅
 【南京】油風
 【蕪湖】堅田
 【漢口】嵯峨

【長沙】比良
 【宜昌】伏見
 【重慶】保津
 【マニラ】八雲、出雲

【航海中】

石廊 (十二月三十日「ホノルル」發—徳山へ)
 早靱 (十二月三十日横須賀發—「サンビドロ」へ)
 岡田 (四日漢口發—宜昌へ)
 平戸 (五日南京發—吳へ)
 鳥羽 (七日漢口發—九江へ)

(部内限一頁)

海軍公報 第七號

昭和二年一月十日(月)
海軍大臣官房

○ 辭令

○ 昭和二年一月十日

任海軍技手 白井 惣吉
給七級俸

任海軍技手 富永 廣行
給月俸六拾圓

横須賀海軍建築部附ヲ命ス 海軍技手 白井 惣吉

横須賀海軍建築部勤務ヲ命ス 同 富永 廣行

依願免本官 海軍書記 木村 良一

願ニ依リ海軍警査ヲ免ス(以上ハ明海軍省) 海軍警査 青木 愛彦

○ 雜款

○ 旗艦變更

第一遣外艦隊司令官ハ本月八日旗艦ヲ利根ヨリ安宅ニ變更セリ

○ 司令驅逐艦變更

第二十四驅逐隊司令ハ本月七日司令驅逐艦ヲ一時檜ヨリ柳ニ變更セリ

○ 司令潜水艦變更

第五潜水隊司令ハ本月六日司令潜水艦ヲ呂號第二十潜水艦ヨリ呂號第二十一潜水艦ニ變更セリ

○ 特務艦青島行動豫定

地名	着	發
横須賀	一月二十六日	一月二十二日
佐世保	二月二十八日	二十七日
西戸崎	二月三日	三十日
横須賀	二月十日	二十七日
大湊	二月十六日	十三日
舞鶴	二月二十日	十八日
鎮海	二月二十二日	二十一日
佐世保	二月二十二日	二十三日

海軍公報 第七號 昭和二年一月十日

一七

徳山 二十四日 二十七日
 横須賀 三月二日

○和蘭軍艦「スマトラ」號行動豫定

一月中旬(期日未定)
 寄港地 横濱、神戸

○郵便物發送先

特務艦高崎宛

一月十八日迄 到達見込ノモノハ 横須賀
 同 二十三日迄 同 奥山
 同 二十六日迄 同 徳山
 其ノ後ハ 横須賀

○國際聯盟新嘉坡保健部東局傳染病週報

(自大正十五年十二月十九日
 至昭和元年十二月二十五日)

タマタブ	ポートルイズ	マジュンガ	ペスト		コレラ		痘瘡	
			患者	死者	患者	死者	患者	死者
一	六	一						
	四							

孟買	カルカッタ	カラチ	マドラス	ネガバタム	蘭貢	新嘉坡	スラバヤ	マカツサル	ハイフオン	ツトラン	盤谷	浦潮斯德
					三		二	一			四	
							二		二〇	一三	一	六
	六二				一	三				八		
	九三				一	三						
	七二		一一									
七												
五												

摘要 「メナド」、「サマリンダ」、「タラカン」、「バリクババン」、「コロンボ」及「セイントデニス」ハ孰モ報告未着

○艦船所在

指定ノ要セス

○一月十日午前十時調

〔横須賀〕 千早、筑摩、榛名、磐手、長門、

北上、鳳翔、加古、古鷹、滿州、

日進、金剛、阿蘇、春日、五十鈴、

山城

野風、沼風、波風、驅一、太刀風、

羽風、帆風、秋風、榊、松、杉、柏、

梅、楠、桂、楓、灘風、汐風、夕風、

島風、驅三、驅七、驅五、驅九、

三日月、白鷺

波一、波二、波九、波一〇、呂二二、

呂一一、呂一三、呂二一、呂二〇、

呂三二、伊二、伊一、呂五五、

呂五四、呂五六、伊三

掃一、掃二、掃三、掃四、神風、初霜、

夕立、夕暮、如月、響

武藏、鳴戸、富士、尻矢、松江、神威、

洲崎、高崎、青島

〔石川島〕 (驅三〇)

〔浦賀〕 (驅二八)

〔大湊〕 峯風、矢風、澤風、沖風

〔吳〕

大泊、明石、千歲、淀、球磨、日向、勝力、

伊勢、扶桑、鬼怒、神通、阿武隈、

那珂、長鯨、天龍、韓崎、赤城、

矢矧、木曾

驅四、驅二、驅八、驅六、時津風、

磯風、濱風、天津風、薄、藤、萩、

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂五二、呂二六、呂二七、呂二八、

伊五二、伊五一、呂二七、呂一九、

呂一八、呂一六、呂一四、呂一五、

呂五一、呂五三、呂五七、呂五九、

呂五八

水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波、

野間、隱戸、野島、劍崎、朝日、間宮、

攝津、膠州、大和、室戸

〔神戶〕 (伊五三)、(伊五五)

〔舞鶴〕 (呂三一)、(伊二二)、(呂六六)、(伊二二)

〔佐世保〕 桑、榕、櫻、楨

最上、常磐、對馬、龍田、夕張、

迅鯨、比叡、川内、由良、若宮、陸奥、

霧島、駒橋、名取、長良、淺間

海軍公報 第七號 昭和二年一月十日

1275

區桐、櫻、橘、樺、區從、竹、梨、榧、
 驅二九、區蓼、蓬、蓮、區菱、蓮、
 區柳、檜、檜、檜、桃
 區呂一、呂二、區呂六三、呂六四、呂六八、
 區呂六一、呂六二、呂六〇、區呂二四、
 呂二三、呂二五、區呂四、呂三、呂五、
 區呂三三、呂三〇、呂二九、區呂六七、
 呂六五
 區朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風、
 敷島、佐多、能登呂、鶴見、知床、
 襟裳
 (伊五四)、(驅三二)
 【長崎】(青葉)
 【馬公】大井、宇治
 區葵、谷風、江風、菊
 【鎮海】區山風、海風、榎、檜
 【大連】區驅一二、驅一〇、驅一六、驅一八
 【上海】利根、勢多
 【南京】浦風
 【燕湖】堅田
 【九江】鳥羽
 【漢口】燒紙

【長沙】比良
 【宜昌】伏見
 【重慶】保津
 【航海中】
 石廊 (十二月三十日「ホノルル」發—徳山へ)
 早鞆 (十二月三十日横須賀發—「サンビドロ」へ)
 岡田 (四日漢口發—宜昌へ)
 平戸 (五日南京發—吳へ)
 八雲、出雲 (八日「マニラ」發—横須賀へ)
 安宅 (九日上海發—漢口へ)
 驅三一 (九日大阪發—横須賀へ)

(部内限四頁)

海軍公報 第八號

昭和二年二月十一日(火)

海軍大臣官房

○通牒

官房第六四號

昭和二年二月十一日

海軍次官

左ノ件通牒ス

記

收保第五二三號

海軍共濟組合

健康保險法施行令第七條ノ共濟組合ニ指定ス

昭和元年十二月三十日

内務大臣臨時代理

逓信大臣 安達謙藏

○辭令

横澤 國雄

○雜款

聯合艦隊ニ於ケル齒科治療ヲ囑託ス

但報酬月額百七拾圓ヲ給シ部内限リ奏任官待遇トス(海軍省)

海軍中佐 古田中 博

第一課勤務ヲ命ス(海軍省教育局)

○特務艦知床行動豫定

地名	着	發
佐世保		一月十九日
徳山	一月二十日	二十一日
馬公	二十六日	二十八日
タラク	二月三日	二月四日
マニラ	九日	十二日
徳山	二十一日	二十二日
佐世保	二十三日	

○滞在地變更

海軍公報 第八號 昭和二年二月十一日

二一

1277

○艦船所在

▲印ハ「ハホ」指定ヲ要セズ

○二月十一日午前十時調

【横須賀】

千早▲、筑摩▲、榛名▲、磐手、口長門▲、北上、鳳翔、ト加古、古鷹、滿州、日進▲、口金剛、阿蘇、春日、五十鈴、山城

区野風、沼風、波風、驅一、区太刀風、羽風、帆風、秋風、区榭▲、松、杉▲、柏

区梅、楠、桂、楓、区灘風、沙風、夕風、島風、区驅三▲、驅七、驅五▲、驅九、三日月、白露、驅三一

波一、波二、波九、波一〇、区呂一二、呂一一、呂一三、区呂二一、呂二〇、呂二二、区伊二、伊一、区呂五五、呂五四、呂五六、伊三

区掃一、掃二、掃三、掃四、区神風、初霜、夕立、夕暮、如月、響

武藏、鳴戸、富士、尻矢、松江、洲崎、高崎、青島

(加賀)、(伊五八)

【石川島】(驅三〇)

【浦賀】(驅二八)

【大湊】区峯風、矢風、澤風、沖風

【吳】

大泊

明石、千歲、淀、球磨、日向▲、勝力▲、伊勢、扶桑、ト鬼怒、神通、阿武隈、那珂、ト長鯨、天龍、韓崎、赤城▲、矢矧、木曾

区驅四、驅二、驅八、驅六、区時津風▲、磯風、濱風▲、天津風、区薄、藤、萩、葛

波三、波四、波五、波六、波七、波八、呂五二、区呂二六、呂二七、呂二八、区伊五二、伊五一、区呂一七、呂一九、呂一八、区呂一六、呂一四、呂一五、区呂五一▲、呂五三▲、区呂五七、呂五九、呂五八

区水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波、野間、隱戸、野島、劍崎、朝日▲、間宮、攝津、膠州、大和、室戸

(伊五三)、(伊五五)

【神戶】(衣笠)

(呂三一)、(伊二一)、(呂六六)、(伊二二)

【舞鶴】吾妻、多摩

区桑、椿、櫻、檜

【佐世保】最上、常磐、對馬、ト龍田、ト夕張、迅鯨、比叡、川内、ト山良、若宮、陸奥▲、霧島、駒橋、名取、長良、淺間

1279

区桐、櫻、橘、樺、区樅、竹、梨、榧、
 驅二九、区蓼、蓬、蓮、区菱、蕓、
 葦、区梅、榆、柿、栗、区驅一一、
 驅一七、驅一三、驅一五、区驅一九、
 驅二三、驅二五、驅二一、区驅二七、
 区柳、檜、櫻、桃
 区呂一、呂二、区呂六三、呂六四、呂六八、
 区呂六一、呂六二、呂六〇、区呂二四、
 呂二三、呂二五、区呂四、呂三、呂五、
 区呂三二、呂三〇、呂二九、区呂六七、
 呂六五
 区朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風、
 敷島、佐多、能登呂、鶴見、知床、
 襟裳
 (伊五四)、(驅三二)
 【長崎】(青葉)
 【馬公】大井
 区葵、谷風、江風、菊
 【鎮海】区山風、海風、榎、檜
 【旅順】区驅一二、驅一〇、驅一六、驅一八
 【上海】利根、勢多
 【南京】浦風
 【燕湖】堅田
 【九江】鳥羽
 【漢口】蟻蛾

【長沙】比良
 【宜昌】伏見
 【重慶】保津

【航海中】

石廊 (十二月三十日「ホノルル」發—徳山へ)
 早鞆 (十二月三十日横須賀發—「サンピロ」へ)
 隅田 (四日漢口發—宜昌へ)
 平戸 (五日南京發—吳へ)
 区八雲、出雲 (八日「マニラ」發—横須賀へ)
 区安宅 (九日上海發—漢口へ)
 区宇治 (十日馬公發—油頭へ)
 区神威 (十日横須賀發—「マニラ」へ)

(部内限一頁)

海軍公報 第九號

昭和二年一月十二日(水)
海軍大臣官房

○通牒

官房第八三號

昭和二年一月十二日

各所屬長官、各所轄長殿
海軍次官

大喪中勅任官以下除服出仕ヲ命スル

辭令式ニ關スル件

主題ノ件ニ關シ別紙寫ノ通内閣書記官長ヨリ通牒有之
候條本件文書ヲ以テセラルル場合ニハ同通牒ニ據ル儀
ト御承知相成度
右通知ス

(別紙寫)

閣甲第一七九號

昭和元年十二月二十五日

内閣書記官長 塚本清治
海軍次官 大角岑生殿

海軍公報 第九號 昭和二年一月十二日

大喪中勅任官以下除服出仕ヲ命スル辭令式左ノ通被定
候條此段及通牒候

辭令式

官爵氏名

忌引ヲ免ス

年月日

官廳

官房第三〇號ノ三

運用術練習艦教官教員學生及練習生ノ上陸ニ關シ左記
通横須賀鎮守府司令長官ノ上中ニ對シ認許セラレタ

登載

昭和二年一月十二日

海軍省副官

記

横鎮第六六號

昭和二年一月六日

海軍大臣殿

横須賀鎮守府司令長官

運用術練習艦教官教員學生及練習生ノ上陸ニ關スル件

本件ニ關シ別紙ノ通運用術練習艦春日艦長ヨリ上申有之候ニ就テハ許可致度候條御認許相成度右上申ス

(別紙寫)

春日第二一九號

大正十五年十二月十六日 横須賀

運用術練習艦春日艦長 太田 質 平

横須賀鎮守府司令長官 岡田啓介殿

運用術練習艦教官教員學生及練習生ノ

上陸ニ關スル件

運用術練習艦教官教員學生及練習生ノ上陸ハ左記ニ依リ許可致度候條御認許相成度艦船部隊上陸外出規則第二條及第四條ニ依リ理由相添

右申ス

左記

一、運用術練習艦學生並其ノ擔任教官ノ上陸ハ左記ニ依ル

(イ) 公暇日

(ロ) 公暇日以外ノ日ハ毎日終業時ヨリ翌日始業時迄ノ間適宜ノ時間俱シ公暇日ヲ除キ毎三日ニ

二、日總員在艦スルモノトス

二、練習生擔任教官並准士官教員ノ上陸ハ左記ニ依ル

(イ) 公暇日

(ロ) 公暇日以外ノ日ハ教官及教員各別ニ其ノ三分ノ二但シ毎日主ナル教科終了時ヨリ翌日ノ主ナル教科開始前迄適宜ノ時間

ナル教科開始前迄適宜ノ時間

三、練習生ノ上陸ハ左記ニ依ル

(イ) 公暇日

(ロ) 公暇日以外ノ日ハ其ノ四分ノ一

理由

一、練習艦教育ノ主旨ヲ徹底スル爲學生並其ノ教官

モ一般艦船乗員ノ上陸ニ準シ許可スルコトトシ

保安上ノ必要ナキニ付教育上ノ便益ヲ主トシ三日ニ一日總員在艦スルコトニ定ム

但公暇日ハ體育及休養ニ充ツル爲之ヲ除外セリ

二、練習生並其ノ教官教員ニ對シテモ前項ノ理由ニ依リ公暇日ヲ除外シ艦船乗員ニ準シ上陸スルコトニ定ム

練習生中ニハ下士官ヲ含ムモ一律ニ兵ノ上陸率ヲ適用ス

艦本第八四號

昭和二年一月十二日

海軍艦政本部長

海軍共済組合關係各廳長殿

通牒自然消滅ニ關スル件

左記通牒ハ昭和元年省令第一號改正海軍共済組合規則施行ノ日(昭和二年一月一日)ヨリ自然消滅ニ歸シ候右爲念通牒ス

記

- 一、大正十五年 艦本第二九六〇號 共済組合規則第三十條ノ二ノ自己便宜ニ關スル件 案ニテレ
- 二、大正十五年 艦本第四九五二號 懲戒處分ニ因リ雇傭ヲ解カレタルモノニ關スル件 有

海軍公報 第九號 昭和二年一月十二日

二七

1283

○艦船所在

△印、△ハ、△ホ、△セ、△ス

○二月十二日午前十時調

【横須賀】

千早△、筑摩△、榛名△、磐手、口長門△、

北上、鳳翔、△加古、古鷹、滿州、日進△、口金剛、阿蘇、春日、五十鈴、山城

△野風、沼風、波風、驅一、△大刀風、

羽風、帆風、秋風、△榊△、松、杉△、柏、

△梅、楠、桂、楓、△灘風、汐風、夕風、島風、△驅三△、驅七、驅五△、驅九、三日月、白露、驅三一

波一、波二、波九、波一〇、△呂一、△呂二、△呂三、△呂四、△呂五、△呂六、△呂七、△呂八、△呂九、△呂一〇、△呂一一、△呂一二、△呂一三、△呂一四、△呂一五、△呂一六、△呂一七、△呂一八、△呂一九、△呂二〇、△呂二一、△呂二二、△呂二三、△呂二四、△呂二五、△呂二六、△呂二七、△呂二八、△呂二九、△呂三〇、△呂三一、△呂三二、△呂三三、△呂三四、△呂三五、△呂三六、△呂三七、△呂三八、△呂三九、△呂四〇、△呂四一、△呂四二、△呂四三、△呂四四、△呂四五、△呂四六、△呂四七、△呂四八、△呂四九、△呂五〇、△呂五一、△呂五二、△呂五三、△呂五四、△呂五五、△呂五六、△呂五七、△呂五八、△呂五九、△呂六〇、△呂六一、△呂六二、△呂六三、△呂六四、△呂六五、△呂六六、△呂六七、△呂六八、△呂六九、△呂七〇、△呂七一、△呂七二、△呂七三、△呂七四、△呂七五、△呂七六、△呂七七、△呂七八、△呂七九、△呂八〇、△呂八一、△呂八二、△呂八三、△呂八四、△呂八五、△呂八六、△呂八七、△呂八八、△呂八九、△呂九〇、△呂九一、△呂九二、△呂九三、△呂九四、△呂九五、△呂九六、△呂九七、△呂九八、△呂九九、△呂一〇〇

△掃一、掃二、掃三、掃四、△神風、初霜、夕立、夕暮、如月、響

武藏、鳴戸、富士、尻矢、松江、洲崎、高崎、青島

(加賀)、(伊五八)

【石川島】(驅三〇)

【浦賀】(驅二八)

【大湊】△峯風、矢風、澤風、沖風

【吳】

大泊、明石、千歲、淀、球磨、日向△、勝力△、伊勢、扶桑、△鬼怒、神通、阿武隈、那珂、△長鯨、天龍、韓崎、赤城△、矢矧、木曾

△驅四、驅二、驅八、驅六、△時津風△、磯風、濱風△、天津風、△薄、藤、萩、

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

△呂二、△呂三、△呂四、△呂五、△呂六、△呂七、△呂八、△呂九、△呂一〇、△呂一一、△呂一二、△呂一三、△呂一四、△呂一五、△呂一六、△呂一七、△呂一八、△呂一九、△呂二〇、△呂二一、△呂二二、△呂二三、△呂二四、△呂二五、△呂二六、△呂二七、△呂二八、△呂二九、△呂三〇、△呂三一、△呂三二、△呂三三、△呂三四、△呂三五、△呂三六、△呂三七、△呂三八、△呂三九、△呂四〇、△呂四一、△呂四二、△呂四三、△呂四四、△呂四五、△呂四六、△呂四七、△呂四八、△呂四九、△呂五〇、△呂五一、△呂五二、△呂五三、△呂五四、△呂五五、△呂五六、△呂五七、△呂五八、△呂五九、△呂六〇、△呂六一、△呂六二、△呂六三、△呂六四、△呂六五、△呂六六、△呂六七、△呂六八、△呂六九、△呂七〇、△呂七一、△呂七二、△呂七三、△呂七四、△呂七五、△呂七六、△呂七七、△呂七八、△呂七九、△呂八〇、△呂八一、△呂八二、△呂八三、△呂八四、△呂八五、△呂八六、△呂八七、△呂八八、△呂八九、△呂九〇、△呂九一、△呂九二、△呂九三、△呂九四、△呂九五、△呂九六、△呂九七、△呂九八、△呂九九、△呂一〇〇

△水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波、野間、隱戸、野島、劍崎、朝日△、間宮、攝津、膠州、大和、室戸

(伊五三)、(伊五五)

【神戶】(衣笠)

(呂三一)、(伊二二)、(呂六六)、(伊三二)

【舞鶴】吾妻、多摩、榎

△桑、椿、櫻、楨

【佐世保】最上、常磐、對馬、△龍田、△夕張、

迅鯨、比叡、川内、△由良、若宮、陸奥△、霧島、駒橋、名取、長良、淺間

区桐、櫻、橘、樺、口樅、竹、梨、榧、
 驅二九、区蓼、蓬、蓮、区菱、荳、蕨、
 葦、区梅、榆、柿、栗、区驅一一、
 驅一七、驅二三、驅一五、区驅一九、
 驅三三、驅二五、驅二一、区驅二七、
 区柳、檜、檜、桃
 区呂一、呂二、区呂六三、呂六四、呂六八、
 区呂六一、呂六〇、呂六二、区呂二四、
 呂二三、呂二五、区呂四、呂三、呂五、
 区呂三二、呂二九、呂三〇、区呂六七、
 呂六五
 区朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風、
 敷島、佐多、能登呂、鶴見、知床、
 (伊五四)、(驅三二)
 【長崎】(青葉)
 【馬公】大井
 区葵、谷風、江風、菊
 【鎮海】区山風、海風、榎、檜
 【旅順】区驅一三、驅一六
 【上海】利根、勢多
 【南京】浦風
 【蕪湖】堅田
 【九江】鳥羽
 【漢口】嵯峨
 【長沙】比良

【宜昌】伏見
 【重慶】保津
 【汕頭】宇治

【航海中】

石廊 (十二月三十日「ホノルル」發—徳山へ)
 早靨 (十二月三十日横須賀發—「サンビドロ」へ)
 隅田 (四日漢口發—宜昌へ)
 平戸 (五日南京發—吳へ)
 八雲、出雲 (八日「マニラ」發—横須賀へ)
 安宅 (十一日九江發—漢口へ)
 神威 (十日横須賀發—「マニラ」へ)
 驅一〇、驅一八 (十一日旅順發—青島へ)
 襟裳 (十一日佐世保發—「タラカン」へ)

(部内限ナシ)

海軍公報 第十號

昭和二年一月十三日(木)
海軍大臣官房

○通牒

經豫第三號

昭和二年一月十二日

海軍省經理局長

昭和元年度歲出臨時部細節科目左ノ通追加ス

款	項	目	節	細節	會計科目 電信略號	歐文電信 略號
軍備補 充費	軍艦製 造費	造船 費		呂號第六十 二潛水艦	一 テ	Kaichi- he

○辭令

海軍造兵中佐 倉橋 審一郎
科學研究部勤務ヲ命ス(海軍技術研究所)

○雜款

○在外武官宿所

上海駐在海軍主計少佐吉川漁夫ハ宿所ヲ左記ニ定メタ

上海虹口北太和林十二號

No. 12 Pei-Tai-Ho Lane, Hongkew,

Shanghai.

○赴任

英國在勤帝國大使館附武官海軍大佐塩澤幸一、米國在勤帝國大使館附武官輔佐官海軍大尉三和義勇ハ來一月二十二日午後一時東京驛發、橫濱出港ノ汽船太平洋丸ニテ、佛國在勤帝國大使館附武官海軍大佐古賀峯一ハ同二十三日午前九時三十分東京驛發、二月五日門司出港ノ汽船宮崎丸ニテ孰モ赴任ノ豫定

海軍公報 第十號 昭和二年一月十三日

三一

○艦船所在

▲印ハハカニ
指定ヲ要セス

○二月十三日午前十時調

横須賀 掃里▲、筑摩▲、榛名▲、磐手、口長門▲、
龍上○、鳳翔▲、加古、古鷹、滿州、
龍野、祥進▲、口登剛、阿蘇、春日、五十鈴、
山城、
日野風、沼風、霞風、藤驅一、口太刀風、
羽風、帆風、秋風、口柳▲、松、杉▲、柏、
口梅、楠、桂、楓、口灘風、汐風、夕風、
島風、口驅三▲、驅七、驅五▲、驅九、
三日月、白鷺、山驅三、
波一、波二、波九、波三○、口呂一三、
呂二六、呂一三、口呂二一、呂二〇、
呂三三、口伊二、伊一、口呂五五、
呂五四、呂五六、伊三、
口柳一、掃三、掃三、掃四、口神風、初霜、
夕立、夕暮、如月、響、
武藏、鳴戸、富井、尻矢、松江、洲崎、
高崎、青島、
(加賀)、(伊五八)

【石川島】(驅三〇)
【浦賀】(驅二八)
【大湊】口峯風、矢風、澤風、沖風

【吳】

大泊 明石、千歲、淀、球磨、日向▲、勝力▲、
伊勢、扶桑、口鬼怒、神通、阿武隈、
那珂、口長鯨、天龍、韓崎、赤城▲、
矢矧、木曾、平戸、
口驅四、驅二、驅八、驅六、口時津風▲、
磯風、濱風▲、天津風、口薄、藤、萩、
葛、
波三、波四、波五、波六、波七、波八、
呂五二、口呂二六、呂二七、呂二八、
口伊五二、伊五一、口呂一七、呂一八、
呂一九、口呂一六、呂一四、呂一五、
口呂五一▲、呂五三▲、口呂五七、呂五八、
呂五九、
口水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波、
野間、隱戸、野島、劍崎、朝日▲、間宮、
攝津、膠州、大和、室戸、
(伊五三)、(伊五五)

【神戸】(衣笠)
(呂三一)、(伊二二)、(呂六六)、(伊二二)

【舞鶴】吾妻、多摩、
口桑、椿、櫻、榎

【佐世保】最上、常磐、對馬、口龍田、口夕張、
迅鯨、比叡、川内、口由良、若宮、陸奥▲、
霧島、駒橋、名取、長良、淺間

区桐、櫻、橘、樺、区樅、竹、梨、榲、
 驅二九、区蓼、蓬、蓮、区菱、薑、蕨、
 葦、区椒、榆、柿、栗、区驅一一、
 驅一七、驅二三、驅一五、区驅一九、
 驅二三、驅二五、驅二一、区驅二七、
 区柳、檜、樅、桃
 呂一、呂二、区呂六三、呂六四、呂六八、
 区呂六一、呂六〇、呂六二、区呂二四、
 呂二三、呂二五、区呂四、呂三、呂五、
 区呂三二、呂二九、呂三〇、区呂六七、
 呂六五
 区朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風、
 敷島、佐多、能登呂、鶴見、知床
 (伊五四)、(驅三二)
 (青葉)
 区葵、谷風、江風、菊
 区大井
 区山風、区海風、榎、榿
 区驅一二、驅一六
 区驅一〇、驅一八
 区利根、勢多
 区浦風
 区堅田
 区鳥羽
 区安宅、嵯峨

【長沙】 比良
 【宜昌】 伏見
 【重慶】 保津
 【汕頭】 宇治

【航海中】

石廊 (十二月三十日「ホノルル」發—徳山へ)
 早鞆 (十二月三十日横須賀發—「サンビドロ」へ)
 隅田 (四日漢口發—宜昌へ)
 八雲、出雲 (八日「マニラ」發—横須賀へ)
 神威 (十日横須賀發—「マニラ」へ)
 襟裳 (十一日佐世保發—「タラカン」へ)

(部内限一頁)

位華族

服裝 正裝、大禮服、女子ハ通常服又ハ桂符服

注意

參内ノ向ハ坂下門又ハ乾門ヨリ參入ノコト

艦本第一三九號

昭和二年一月十四日

海軍艦政本部長

海軍共濟組合關係各廳長殿

海軍共濟組合員ノ診療ニ關スル件

海軍共濟組合員ニシテ健康保險給付ヲ受クヘキ資格ヲ有スル者ノ診療ニ關シ日本醫師會ト左記ノ通契約ヲ締結致候
右通牒ス

記

契約書

健康保險ニ基ク海軍共濟組合ノ組合員ノ診療(齒科診療ヲ除ク)ニ關シ海軍共濟組合ハ日本醫師會トノ間ニ契約ヲ締結スルコト左ノ如シ

第一條 日本醫師會ハ本契約ノ定ムル所ニ依リ海軍共濟組合ノ組合員ノ疾病又ハ負傷ノ診療ヲ引請クルモ

ノトス但シ健康保險法第四十八條ノ規定ニ依ルモノニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第二條 海軍共濟組合ノ組合員(以下單ニ共濟組合員ト稱ス)ハ其ノ勤務スル工場又ハ作業場ヲ管轄スル健康保險署區域内又ハ自己ノ住所ヲ有スル區域ヲ管轄スル健康保險署ノ區域内ニ於テ日本醫師會ニ於テ定メタ健康保險醫(以下單ニ保險醫ト稱ス)ニ就キ診療ヲ受クルモノトス

第三條 日本醫師會ノ引請クル診療ノ範圍左ノ如シ

- 一、診察
- 二、藥劑又ハ治療材料ノ支給
- 三、處置手術其ノ他ノ治療

第四條 日本醫師會ハ診療上必要ニ應シ共濟組合員ヲ病院ニ收容スルモノトス

第五條 海軍共濟組合カ日本醫師會ノ引請ケタル共濟組合員ノ診療ニ對シ支拂フヘキ毎月分ノ報酬額ハ當該道府縣醫師會ニ於テ日本醫師會健康保險診療點數計算規程ニ依リ政府ノ管掌スル被保險者ノ診療報酬トシテ毎月保險醫ニ分配スヘキ一點ノ單價ニ共濟組合員ノ診療ヲ受ケタル總點數ヲ乘シテ得タル額ト其ノ額ノ百分ノ六ニ相當スル額トヲ合算シタル額トス

前項ノ報酬毎月二十五日迄ニ前月分ヲ支拂フモノトス

第六條 保險醫診療上共濟組合員ヲ病院ニ收容シ若ハ

之ヲ移送シ又ハ共濟組合員ニ看護婦ヲ附スルノ必要アリト認ムルトキハ海軍共濟組合病院長又ハ同診療所長ノ承認ヲ受ケ其ノ取計ヲ爲スモノトス
 保險醫ハ前項ノ移送又ハ看護ニ要シタル費用ニ付キ其ノ支拂ヲ受クヘキ者ニ對シ其ノ證明ヲ爲スモノトス

第七條 保險醫共濟組合員ヨリ診療ヲ求メラレタルトキハ療養證明書ヲ提出セシメ診療ヲ受クルノ資格アルコトヲ確メタル後診療ヲ爲スモノトス
 診療ヲ受クルノ資格アルコト明カナル共濟組合員ニシテ止ムヲ得サル事由ニ依リ療養證明書ヲ提出ヲ爲スコト能ハサルモノニ付テハ保險醫診療ヲ爲シ其ノ事由止ミタル後遲滞ナク療養證明書ヲ提出セシムルモノトス
 前項ノ共濟組合員ニ對シ海軍共濟組合病院長又ハ同診療所長自ラ診療ヲ爲サムコトヲ申出タルトキハ保險醫ハ之ニ應スルモノトス

第八條 健康保險法第四十七條第三項ノ規程ノ趣旨ニ依リ診療ヲ受クルノ資格アル共濟組合員ノ診療ヲ受クル場合ハ海軍共濟組合ハ其ノ資格アルコトヲ證スルニ足ル書面ヲ發行スルモノトス

第九條 保險醫共濟組合員ヨリ保險給付ノ支給ヲ受クルニ必要ナル證明書又ハ意見書ノ交付ヲ求メラレタルトキハ直ニ之ヲ交付スルモノトス

前項ノ證明書及意見書ニ關スル料金ハ共濟組合員ニ對シテ請求セサルモノトス

第十條 保險醫左ノ場合ニ於テハ遲滞ナク之ヲ共濟組合員所屬廳長ニ通知スルモノトス
 一、事故カ共濟組合員ノ闘争又ハ泥醉ニ依リ生シタルモノナルトキ
 二、共濟組合員正當ノ理由ナクシテ診療ニ關スル指揮ニ從ハサルトキ
 三、共濟組合員詐偽其ノ他不正ノ行爲ニ依リ診療ヲ受ケ又ハ受ケムトシタルトキ

第十一條 保險醫ハ診療所ヨリ片道半里以内ノ往診ノ場合ハ共濟組合員ニ車馬賃ヲ請求セサルモノトス

第十二條 保險醫ハ診療所ヨリ四里以内ノ里程ニアル共濟組合員ヨリ往診ノ請求ニ應スルモノトス

第十三條 海軍共濟組合ハ共濟組合員ニ對シ診療ヲ受クルニ付テハ心得ヲ周知セシムルモノトス

第十四條 傳染病猖獗等ニ依リ診療費ニ著シキ増加ヲ來シタルトキハ海軍共濟組合ヨリ醫師會ニ支拂フヘキ報酬額ノ増加ニ付キ協定スルモノトス

第十五條 健康保險法第四十八條ノ規定ノ趣旨ニ依リ法定ノ期間ヲ超エ繼續シテ診療ヲ爲ス場合ニ於テハ保險醫之ヲ引請クモノトス

第十六條 前條ノ報酬額ハ通常報酬額ヨリ其ノ三分ノ一ヲ減シタル額トスルモノトス

第十七條 前條ニ依ル診療ニ對スル報酬ハ診療保險醫

区桐、櫻、橘、梅、区樅、竹、梨、榎、
 驅二九、区蓼、蓬、蓮、区菱、薑、蕨、
 藁、区梅、榆、柿、栗、区驅一一、
 驅一七、驅一三、驅一五、区驅一九、
 驅二三、驅二五、驅二一、区驅二七、
 区檜、柳、樅、桃
 呂一、呂二、区呂六三、呂六四、呂六八、
 区呂六一、呂六〇、呂六二、区呂二四、
 呂二三、呂二五、区呂四、呂三、呂五、
 区呂三二、呂二九、呂三〇、区呂六七、
 呂六五
 区朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風、
 敷島、佐多、能登呂、鶴見、知床
 (伊五四)、(驅三二)
 【長崎】(青葉)
 【馬公】大井
 区葵、谷風、江風、菊
 【鎮海】区山風、海風、榎、檜▲
 【旅順】区驅一二、驅一六
 【上海】利根、勢多
 【南京】浦風
 【九江】鳥羽
 【漢口】>安宅、嵯峨
 【長沙】比良
 【宜昌】伏見

【重慶】保津
 【汕頭】宇治

【航海中】

石廊 (十二月三十日「ホノルル」發—徳山へ)
 早鞆 (十二月三十日横須賀發—「サンビドロ」へ)
 隅田 (四日漢口發—宜昌へ)
 >入雲、出雲 (八日「マニラ」發—横須賀へ)
 神威 (十日横須賀發—「マニラ」へ)
 襟裳 (十一日佐世保發—「タラカン」へ)
 堅田 (十三日燕湖發—南京へ)
 驅一〇、驅一八 (十三日青島發—上海へ)
 室戸 (十三日吳發—佐世保へ)

(部内限ナシ)

海軍公報 第十二號

昭和二年一月十五日(土)

海軍大臣官房



○通牒

吳軍需第三七號

昭和二年一月十日

吳海軍軍需部

部内一般御中

陸送軍需品ニ關スル件

今般當部構内専用軌道ト省線ヲ連絡シ貨車引入レ運行
契約締結致候ニ付テハ當部宛發送ノ軍需品ハ總テ吳驛
着ノ事ニ御取計相成度
右通知ス

○辭令

○昭和二年一月十五日

河村 敏助
山村 俊助
奥村 常吉
宮田 寅雄

(各通)

田中 益雄
吉田 崇
武居 岸雄
稻場 關次郎
高島 惠次
篠原 健一
河口 俊巳知
日高 宗一郎
西浦 專三
宮井 隆
名古 俊夫
山本 哲平
宮田 恒男
島田 健太郎
三谷 床藏
吉村 伸吉
引坂 延作
濱田 猛
杉浦 春若
折田 耕太
安達善右衛門

海軍公報 第十二號 昭和二年一月十五日

四二

1295

任海軍豫備一等兵曹

小瀧 末吉
福地 寅雄
益崎 喜一
鏑木 彦又
福永 友喜
畑農 友喜
有田 參象
中垣 爲吉

(各通)

任海軍豫備一等機關兵曹

村田 六郎
金田 順三
大野 啓一
篠原 甚市
岡村 勝正
安田 元廣
藤井 忠博
阿武 忠一
田村 勝一
坂田 治夫
上野 正美
山口 誠
溫井 誠

○ 雜 款

大喪儀海軍事務委員附ヲ命ス(十一月三日海軍省)

(各通) 海軍屬 武川新二郎
同 西岡熊藏

○郵便物發送先
特務艦知床宛

一月十八日迄ニ到達見込ノモノハ 佐世保
二月二十一日迄ニ同 徳山
其ノ後ハ 佐世保

○艦船所在

▲印(ハ、ホ、ニ)
指定ヲ要セズ

○二月十五日午前十時調

【横須賀】

千早▲、筑摩▲、榛名▲、磐手、口長門▲、北上、鳳翔、▷加古、古鷹、滿州、日進▲、口金剛、阿蘇、春日、五十鈴、山城

区野風、沼風、波風、驅一、区太刀風、

羽風、帆風、秋風、区樹▲、松、杉▲、柏

区梅、楠、桂、楓、区灘風、沙風、夕風、

島風、区驅三▲、驅七、驅五▲、驅九、

三日月、白露、驅三一

波一、波二、波九、波一〇、呂一一、

呂一二、呂一三、区呂二一、呂二〇、

呂二二、区伊二、伊一、区呂五五、

呂五四、呂五六、伊三

区掃一、掃二、掃三、掃四、神風、初霜

夕立、夕暮、如月、櫻

武藏、鳴戸、富士、尻矢、松江、洲崎、

高崎、青島

(加賀)、(伊五八)

【石川島】(驅三〇)

【浦賀】(驅二八)

矢風、澤風、沖風

海軍公報 第十二號 昭和二年一月十五日

【吳】

大泊

明石、千歲、淀、球磨、日向▲、勝力▲、伊勢、扶桑、▷鬼怒、神通、阿武隈、

那珂、▷長鯨、天龍、韓崎、赤城▲、

矢矧、木曾、平戸

区驅四、驅二、驅八、驅六、区時津風▲、

磯風、濱風▲、天津風、区薄、藤、萩、

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂五二、区呂二六、呂二七、呂二八、

区伊五二、伊五一、区呂一七、呂一八、

呂一九、区呂一五、呂一四、呂一六、

区呂五一▲、呂五三▲、区呂五七、呂五八、

呂五九

区水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波

野間、隱戸、野島、劍崎、朝日▲、間宮、

攝津、膠州、大和

(伊五三)、(伊五五)

【神戶】(衣笠)

(呂三一)、(伊二一)、(呂六六)、(伊二二)

【舞鶴】吾妻、多摩

区桑、椿、櫻、楨

【佐世保】最上、常磐、對馬、▷龍田、▷夕張、

迅鯨、比叡、川内、▷由良、若宮、陸奥▲、

霧島、駒橋、名取、長良、淺間▲

区桐、櫻、橘、樺、区樺、竹、梨、榎、
 驅一九、区麥、蓬、蓮、区菱、菫、蕨、
 葦、区樹、榆、柿、栗、区驅一一、
 驅一七、驅二三、驅一五、区驅一九、
 驅二三、驅二五、驅二一、区驅二七、
 区榆、柳、樺、桃
 呂一、呂二、区呂六三、呂六四、呂六八、
 区呂六一、呂六〇、呂六二、区呂二四、
 呂三三、呂二五、呂四、呂三、呂五、
 区呂三二、呂二九、呂三〇、区呂六七、
 呂六五
 樹風、若葉、潮、初雪、子日、春風、
 敷島、佐多、能登呂、鶴見、知床、室月
 (伊五四)、(驅三二)
 【長崎】(青葉)
 【馬公】大井
 区葵、谷風、江風、菊
 【鎮海】区山風、海風、榎、檜
 【旅順】区驅一二、驅一六
 【上海】利根、勢多
 驅一〇、驅一八
 【南京】堅田、浦風
 【九江】鳥羽
 【漢口】安宅、燒職
 【長沙】比良

【宜昌】伏見、岡田
 【重慶】保津
 【香港】守治

【航海中】

石廊 (十二月三十日「ホノルル」發「徳山」)
 早鞆 (十二月三十日横須賀發「サンビドロ」)
 八雲 (八月「マニラ」發「横須賀」)
 神威 (十日横須賀發「マニラ」)
 襟裳 (十二日佐世保發「タラガン」)

(部内限二頁)

海軍公報 第十三號

○令 達

官房第一五五號

昭和二年一月十七日

海軍大臣 財 部 彪

關係所屬長官殿

大喪儀ニ付代表者上京ノ件

大喪儀ニ列スル爲其ノ部下艦船、部隊、官衙、學校ヨリ左記ニ據リ各級代表者ヲ來二月七日迄ニ上京セシムヘシ

代表者中高等官ノ官氏名ヲ報告スヘシ

右訓令ス

服裝ハ勅任官以上正裝、奏任官以下禮裝

記

斂葬ノ儀(東京)參列者

一、艦船、部隊(品川在泊ノモノハ在京ニ準ス)ヨ

昭和二年一月十七日(月)

海軍大臣官房



- (一) 各艦隊司令長官、司令官(但第一遣外艦隊ヲ除ク)(副官一)、戰隊司令官、要港部司令官(副官一)及要港部ニ在リテハ司令官ノ外勅任官タル部長
- (二) 各所轄ヨリ所轄長(又ハ代理者)一、准士官以上一、下士官一、兵一但シ
- (イ) 一月十五日現在役務定員二百名以下ノ艦船部隊ハ左記ニ據ル
 - 准士官以上一、下士官兵一
 - (ロ) 鎮海、馬公要港部(所屬艦船ヲ含ム)及第一遣外艦隊ニ在リテハ左記ニ據ル
 - 准士官以上一、下士官一、兵一
 - (ハ) 大喪儀ニ付朝鮮、關東州、樺太、琉球方面ニ特派セラレタル艦船ヨリハ代表者ヲ出サス
 - (ニ) 其ノ他役務行動ニ支障アルモノヨリハ代表者ヲ出サス
- 二、官衙ヨリ
- (一) 各鎮守府司令長官(副官一)
- (二) 勅任官

海軍公報 第十三號 昭和二年一月十七日

四五

1299

但シ
 (イ) 參謀長ヲ除ク
 (ロ) 海軍工廠及燃料廠ニ在リテハ廠長及各部ノ長ノ内一名トス
 三、學校ヨリ
 兵學校長(副官一)、機關學校長(副官一)、砲術學校長、水雷學校長、潜水學校長

○通牒

軍務一第一一號
 昭和二年一月十七日

海軍省軍務局長

各艦長殿

汽船搜索ノ件

第二十七播州丸客年十二月五日午前十時清津ニ向ケ青森港出港以來消息不明搜索方出願有之候ニ付同方面航行ノ艦船ハ特ニ注意相成度
 右申進ス

記

- 一、船名 第二十七播州丸
- 一、船主 下關市林兼商店

- 一、總噸數 二二七噸
- 一、船型等 工橋「スクリーナー」型ニシテ外板黒色
船橋樑黄色ノ「デイスル」機關船
- 一、無線電信 三「キヨ」
- 一、信號符字 SQNH
- 一、乗員 船長以下十五人

○辭令

歸朝ヲ命ス 海軍技手 末松 茂
 英國へ出張ヲ命ス(以上ハ海軍省) 同 藤田 守三

○雜款

○司令驅逐艦變更
 第十四驅逐隊司令ハ昭和元年十二月三十日司令驅逐艦ヲ葵ヨリ谷風ニ變更セリ

○艦船所在

▲印ハ「ハカ」
指定ヲ要セス

○一月十七日午前十時調

〔横須賀〕

千早▲、筑摩▲、榛名▲、磐手、口長門▲、北上、鳳翔、ト加古、古鷹、滿州日進▲、口金剛、阿蘇、春日、五十鈴山城、ト八雲、出雲

区野風、沼風、波風、驅一、区太刀風、羽風、帆風、秋風、区榊▲、松▲、杉▲、柏▲

区梅、楠、桂、楓、区灘風、汐風、夕風、島風、区驅三▲、驅七、驅五▲、驅九、三日月、白露、驅三一

波一、波二、波九、波一〇、呂二二、呂二一、呂二三、区呂二二、呂二〇、呂二二、区伊二、伊一、区呂五五、呂五四、呂五六、伊三

区掃一、掃二、掃三、掃四、神風、初霜、夕立、夕暮、如月、響

武藏、鳴戸、富士、尻矢、松江、洲崎、高崎、青島

(加賀)、(伊五八)

〔石川島〕(驅三〇)

〔浦賀〕(驅二八)

〔大湊〕区峯風、矢風、澤風、沖風

〔吳〕

大泊

明石、千歲、淀、球磨、日向▲、勝力▲、伊勢、扶桑、ト鬼怒、神通、阿武隈、那珂、ト長鯨、天龍、韓崎、赤城▲、矢矧、木曾、平戸

区驅四、驅二、驅八、驅六、区時津風▲、磯風、濱風▲、天津風、区薄、藤、萩、葛

波三、波四、波五、波六、波七、波八、呂五二、区呂二六、呂二七、呂二八、区伊五二、伊五一、区呂一七、呂一八、呂一九、区呂一五、呂一四、呂一六、区呂五一▲、呂五三▲、区呂五七、呂五八、呂五九

区水無月、長月、浦波、磯波、菊月、綾波、野間、隱戸、野島、劍崎、朝日▲、間宮、攝津、膠州、大和

(伊五三)、(伊五五)

〔神戶〕(衣笠)

(呂三一)、(伊二二)、(呂六六)、(伊二二)

〔舞鶴〕吾妻、多摩

区桑、椿、櫻、榎

〔佐世保〕最上、常磐、對馬、ト龍田、ト夕張、迅鯨、比叡、川内、ト由良、若宮、陸奥、霧島、駒橋、名取、長良、淺間▲

区桐、櫻、橘、樺、区樅、竹、梨、榧、
 区二九、区蓼、蓬、蓮、区菱、董、蕨、
 荳、区榎、榆、柿、栗、区一、
 区一七、区三三、区一五、区一九、
 区二三、区二五、区二一、区二七、
 区檜、柳、榎、桃
 区一、区六、区六三、区六四、区六八、
 区六一、区六〇、区六二、区二四、
 区三三、区三五、区四、区三、区五、
 区三三、区九、区三〇、区六七、
 区六五
 朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風、
 敷島、佐多、能登呂、鶴見、知床、
 (伊五四)、(區三二)

【長崎】(青葉)
 【馬公】大井
 区山谷風、江風、菊、葵
 【鎮海】区山風、海風、榎、檜、
 室戸
 【旅順】区二、區一六
 【上海】利根、勢多
 區一〇、區一八
 【南京】堅田
 【九江】鳥羽
 【漢口】安宅、嵯峨

【長沙】浦風
 比良
 【宜昌】伏見、隅田
 【重慶】保津
 【廣東】字治
 【マニラ】神威

【航海中】

石廊 (十二月三十日「ホノルル」發「徳山」)
 早鞆 (十二月三十日横須賀發「サンビドロ」)
 襟裳 (十日佐世保發「タラカシ」へ)

(部内限一頁、同號外二頁)

海軍公報 第十四號

昭和二年一月十八日(火)
海軍大臣官房

○令 達

官房第一六八號

昭和二年一月十八日

海軍大臣 財部 彪

在京 親任官待遇 各官殿
勳一等

來二十日追號奉告ノ儀被爲行候ニ付夫人同伴同日午前
九時三十分迄ニ參内相成度
右傳達ス
服裝 正裝 附章 夫人ハ通常服又ハ袴袴服

○辭 令

(各通) 製鐵所技師 平田 實
製鐵所技手 岡村 琢三
造船造兵監督事務囑託ヲ解ク(七七海軍省)

海軍公報 第十四號 昭和二年一月十八日

○雜 款

○司令驅逐艦變更
第七驅逐隊司令ハ本月十二日司令驅逐艦ヲ柳ヨリ松ニ
變更セリ

○特務艦高崎行動豫定

地名	着	發
横須賀		二月五日
徳山	二月八日	十日
大湊	十四日	二十日
横須賀	二十三日	

○國際聯盟新嘉坡保健部東局傳染病週報(自一月二日
至同八月)

マド	ラ	ス	ベ	ス	ト	ゴ	レ	ラ	痘	瘡
患者	死者	有者	患者	死者	患者	死者	患者	死者		
四	二	一	四	二	一	四	二	一		

四九

1303

区桐、櫻、橘、樟、区樅、竹、梨、榧、
 驅二九、区蓼、蓬、蓮、区菱、薑、蕨、
 葦、区梅、榆、柿、栗、区驅一一、
 驅一七、驅一三、驅一五、区驅一九、
 驅二三、驅二五、驅二一、区驅二七、
 区檜、柳、樅、桃
 呂一、呂二、区呂六三、呂六四、呂六八、
 区呂六一、呂六〇、呂六二、区呂二四、
 呂三三、呂二五、呂四、呂三、呂五、
 区呂三二、呂二九、呂三〇、区呂六七、
 呂六五
 朝風、若葉、潮、初雪、子日、春風、
 敷島、佐多、能登呂、鶴見、知床
 (伊五四)、(驅三二)
 室戸
 【西月崎】
 【長崎】(青葉)
 【馬公】大井
 区谷風、江風、菊、葵
 【鎮海】区山風、海風、榎、檜▲
 【旅順】区驅一二、驅一六
 【上海】利根、勢多
 驅一〇、驅一八
 【南京】堅田
 【九江】鳥羽
 【漢口】安宅、曉城

【長沙】浦風
 比良
 【宜昌】伏見、明田
 【重慶】保津
 【廣東】字治
 【マニラ】神威
 【航海中】
 石廊 (十二月三十日「ホノルル」發—徳山へ)
 早朝 (十二月三十日横須賀發—「サンビドロ」へ)
 襟裳 (十一月廿世保發—「タラカン」へ)

(部内限ナシ)